

## WS 開催概要

日時：2016年6月5日（日） 10:00～12:00

場所：とよた参合館 6階多目的ホール

参加者：48名

座長：小林正美氏（明治大学副学長）

星野裕司氏（熊本大学大学院 准教授）

## 【つくるチーム】

大藪善久、足立真一、馬場睦 (NSC) 渡邊篤志 (WAO)

熊谷玄、成富文香 (stgk) 番場俊宏、坂田旭 (abanba)

## 【つかうチーム】

泉英明、園田聰、岸本しおり (HBP)

運営：豊田市・日建設計シビル (NSC)・ハートビートプラン (HBP)

前半では、小林座長より姫路駅前広場整備における市民参加デザインプロセスのレクチャーを受けるとともに、つくるチームから駅周辺のデザインについての提案を行った。

後半は、多くの参加者より意見が集まった。

## 【プログラム】

- ①ご挨拶・趣旨説明
- ②小林先生より事例紹介
- ③『駅前空間デザイン』素案説明
- ④第1回市民ワークショップ
- ⑤座長よりコメント
- ⑥終了のご挨拶

## 【WS の主な意見】

- ・豊田市駅の1F 2Fの自由通路が広がるのはよいと思う。
- ・50年先を見据え、ツギハギの計画ではなく、駅を根本から作り直してほしい。
- ・駅前に情報が無く、各施設が連携しない。動線や視覚的に東西が繋がることで、回遊性も生まれると思う。
- ・現在は足し算で出来た街になっており、それが繰り返されないか心配している。
- ・自分が高齢者の世代になり、車を止めてから街が不便になった。高齢化を考えると、車社会から公共交通 & 歩行者優先への都心と大きく舵を切るべきだ。
- ・提案内容についてはよいと思うが、東西のつながりが出来たからといって人は集まらない。集客の仕方について議論すべき。
- ・構造物に囲まれた街である。子供たちを育てたいと思えないまち。もっと自然を感じられるようなまちづくりが必要。

## 座長：小林先生より事例紹介

## 姫路駅北駅前広場整備における市民参加デザインプロセス紹介



## 内容要旨

- ・市民を巻き込んで、歩行者優先の計画案を実現した
- ・推進会議を数多く開催し、合意形成を図りながら計画案を作成
- ・将来の担い手である活用主体を巻き込みながら計画案検討を行い、またデザインアドバイザーを入れることで、高質な公共空間を実現するとともに、使い勝手を考慮した整備を実現した

## つくるチームより素案説明

## 説明内容



## 素案内容

## 【現状】

- ・自由通路の幅員が狭いことによる東西の見通しと動線の悪さ
- ・動線を無視したエスカレーター・エレベーターの位置設定
- ・西口デッキのアーチによってデッキ上の見通しが阻害されている

## 【提案】

- ・1F 2Fの自由通路のスパンを広げる：東西の連続性を確保
- ・エスカレーター・エレベーターを整理する：視認性の確保
- ・アーチの撤去：デッキ上での東西の見通しの確保
- ・駅前に情報公開の場（とよた未来デザインセンター）をつくる

## 議論の内容

- ①豊田市駅の東西のつなげ方・自由通路について
- ②西口ペデデッキのアーチ部分について
- ③情報公開の場『(仮称) とよた未来デザインセンター』の設置について

## WSで出た意見

- ①豊田市駅の東西のつなげ方・自由通路について

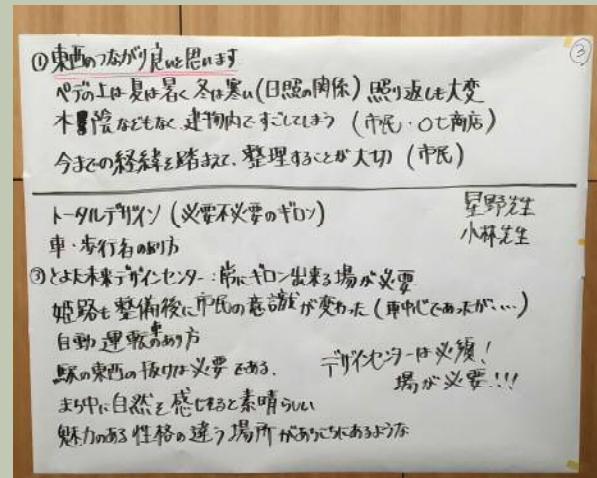
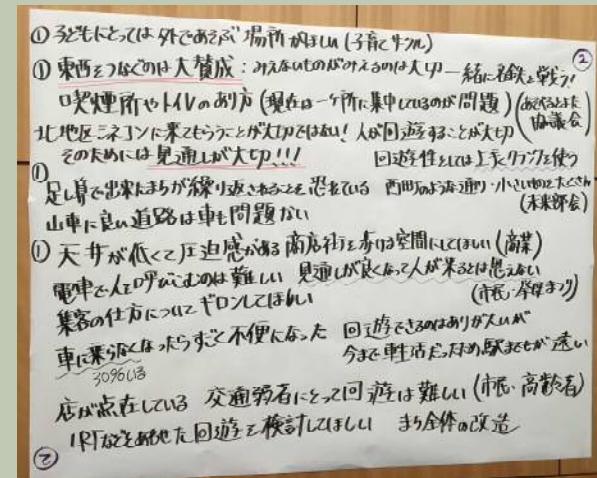
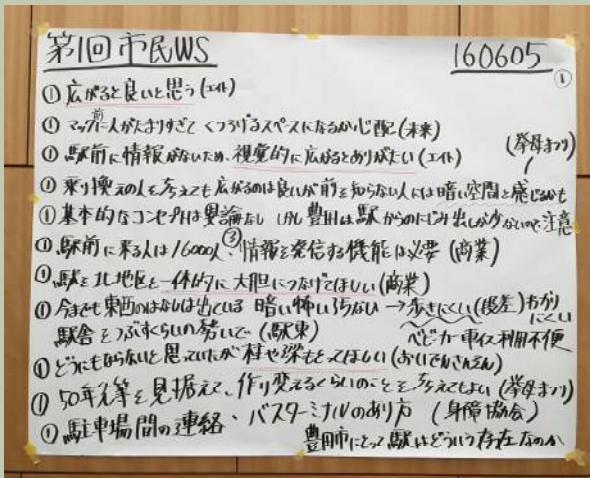
通路が広がると良いと思う／視覚的に広がることで駅前の情報発信にもなる  
 人が回遊するためには見通しが必要／目的地にのみ来てもらうことが大切ではない  
 見通しが良くなっただけで人が増えるとは思えない、電車で人は呼び込めない：総合的に考えることが大切  
 もっと大胆に駅前を繋げてほしい／50年先を見据えた場合のように大胆に計画してほしい  
 交通弱者にとって歩きやすい空間が大事／豊田市にとって駅はどういう存在なのかを判断するべき  
 過去にも東西を繋げたいという話は出ている／駅周辺は暗い・汚い・怖い・歩きにくい  
 子どもにとっても外で遊べる場所は必要で、構造物中心から自然あふれる駅前に

- ②西口ペデデッキのアーチ部分について

アーチ部分に想い入れがある人は特にいない／撤去しても良いのではないか  
 構造の一部であるとともに桁を薄くするためのものであるかもしれない

- ③情報公開の場『(仮称) とよた未来デザインセンター』の設置について

情報を発信する機能はとても必要である



## 座長よりコメント

## 【小林先生】

姫路も車中心であったが整備後に市民意識が変わった  
 駅の東西の連続性は必ず必要である  
 まちを自然の中に感じられると素晴らしい  
 常に議論出来る場所としてデザインセンターが必要

## 【星野先生】

施設の必要・不必要な議論は丁寧に行いたい  
 歩行者中心のまちに変わって衰退した事例はない  
 車と歩行者の新しいあり方を考える必要がある  
 デザインセンターは必須／議論の場が必要である



## 今回のWSまとめ

## ①豊田市駅の東西のつなげ方

自由通路を広げ東西をつなげる方向性で協議を行う  
 合わせて先を見据えた根本的な見直しも検討を行う

## ②西口ペデデッキのアーチ部分

参加者の全員が撤去してもよいという考え方  
 撤去可能かどうかを丁寧に今後議論する

## ③とよた未来デザインセンター(仮)について

内容の精査・設置の検討を行っていく